

様式2（計画用）

「越前市人口ビジョン（案）及び越前市総合戦略（案）」に関するパブリック・コメント結果

案件名	越前市人口ビジョン（案）及び越前市総合戦略（案）について							
実施期間	令和元年12月15日（日）から令和2年1月10日（金）まで							
趣旨	<p>平成27年11月に策定した「越前市人口ビジョン」の各統計データを更新し、本市の産業動向の特性を踏まえ、改定します。この市人口ビジョンは、「越前市総合戦略」の基礎データとして活用するほか、各種計画における人口に関する基本的な考え方とします。</p> <p>また、同時に策定した「越前市総合戦略」は、令和元年度で最終年度を迎えます。第1期市総合戦略の取組みの成果や、今回改定する市人口ビジョンを踏まえ、本市の「まち・ひと・しごとの創生」に向けた目標や人口問題対策に特化した計画である市総合戦略を改定します。</p>							
意見提出者数 （件数）	14人（17件）							
		~20代	30代	40代	50代	60代~	未記入	合計
	男性	1	1	2	1	0	0	5
	女性	3	1	0	2	0	0	6
	未記入	0	0	0	0	0	3	3
	合計	4	2	2	3	0	3	14
意見に対する回答	以下のとおり							

No	年齢・性別	該当する箇所	意見の要旨	越前市の回答
1	20代 男性	全般	第1期では人口が増加した年もあり、取組みの成果が表れていると感じる。増加の要因も、市内企業の外国人雇用によるものと分析されており、平成31年3月には多文化共生推進プランも策定され、総合戦略を中心に、多文化共生や雇用促進など他の分野にも施策が波	本市には、製造業を中心として、国内のみならず世界を相手に事業を展開しているグローバル企業や、国の伝統的工芸品に指定された越前和紙、越前打刃物、越前箆筒といった伝統工芸があるなど、先端産業から伝統産業まで様々な産業に人々が従事し、モノづくりのまちとして発展

様式2（計画用）

			<p>及していく様子が伝わってくる。これらを市の強みと捉えて、第1期に引き続き取り組みをお願いしたい。</p> <p>また、第1期では成果があがらなかった婚姻・出生の増加については、様々な方面からの施策展開により、息の長い取り組みを期待する。</p>	<p>しています。また、教育・子育て環境が充実していることも本市の強みと捉えています。</p> <p>第1期総合戦略の期間においては、新庁舎の建設や武生中央公園の再整備、北陸新幹南越駅（仮称）周辺整備など、半世紀に一度のまちづくりが着実に前進し、県内第1位のモノづくり都市である本市の強みを確実に発揮することができました。こうした中、産業振興を背景に雇用が増大したことで、外国人市民が増加しています。第2期においては、市総合戦略に掲げる定住化の促進の観点から、市多文化共生推進プランと関連付けるとともに、これらの本市の強みを生かし、市総合戦略の取り組みを進めてまいります。</p> <p>また、男性・女性ともに、非婚・晩婚化の原因は、未婚者の結婚希望率が低下していることに加え、本市の若い世代の人口の減少が、出会いや結婚の機会を減らしている可能性が考えられます。第2期においては、出会いの場の創出に引き続き取り組むとともに、出会いの前の、交流の</p>
--	--	--	---	--

様式2（計画用）

				場の創出にも取り組んでまいります。
2	20代 女性	全般	<p>大学で京都に出て、就職を機に越前市に帰ってきた。帰ってきてよかったと思いい日々生活している。</p>	<p>人口減少社会にあって、地域産業の活性化やまちなかの賑わいの創出、市の活力の維持発展のためには、市内に居住する定住人口の増加が重要です。</p> <p>本市では、市民が「越前市に住みたい」「越前市に住み続けたい」と感じる、暮らしやすさを実感できるまちづくりを進めているところです。</p> <p>こうした魅力あるまちづくりを進めることにより、定住化の促進を図ってまいります。</p>
3	未記入	全般	<p>第2期における新たな視点について、「若い世代のU I J ターンの促進」と「多文化共生の推進」に特に重きをおくべきと感じた。</p>	<p>女性の働く場の創出に力点を置いた支援を含め、本市の多様な産業の活性化を図ることで雇用を創出し、若い世代のU I J ターンを促進します。また、日本人市民も外国人市民も共に安心してできる住みよいまちづくりを目指し、多文化共生を推進します。</p> <p>これらを含め、第2期では、6つの新たな視点に重点を置いて施策を進めてまいります。</p>
4	50代 女性	基本目標Ⅱ U I J ターンの支援	<p>越前市の良さを子どもたちに教えることが大切。自分のまちの良さを知ること、大学で都会</p>	<p>本市は、豊かな自然環境に生まれ、1500年にわたる歴史と文化を継承し、伝統産業と先端産業が共</p>

様式2 (計画用)

			<p>に出ても地元に戻ろうという気持ちが持てると思う。</p> <p>また、市内に素晴らしい企業があることを教えることも大切。就職の際に地元に戻る気持ちになると思う。</p> <p>市内に若者を残す一番良い方法は、地元の大学に進学させることだと思う。</p>	<p>存する調和のとれたまちであり、多種多様な働く場所に恵まれ、そこに市民が働き、都市部とは違ったそれぞれの生き方が楽しめます。</p> <p>そこで、越前市への愛を育む教育として、学校や家庭、地域、関係機関などの連携を深め、ふるさと教育を実践し、ふるさとへの誇りや愛情を育む環境づくりに取り組んでまいります。</p> <p>また、地元産業見学・体験の取組みとして、世界を相手にモノづくりしている地元産業の誇りや、地元でグローバルな仕事ができる意識を小中学生の頃から根付かせる教育を実施してまいります。</p>
	<p>基本目標Ⅳ 子ども・子育て支援と教育の充実</p>	<p>市内には産婦人科や小児科の病院が少なく、子育てをする若い世代に不安があるのではないかと。産婦人科・小児科の充実も重要だと思う。</p>	<p>医療機関等に関する計画は、県の計画に基づいており、現在は平成30年度から6年間の第7次福井県医療計画に基づいて医療機関の配置や医療体制の推進がなされています。</p> <p>その中で、本市は丹南圏域に位置し、医療機関の増加については必要性が薄いということで病床数の増加については認められていない状況です。</p> <p>本市は、特に、小児科や</p>	

様式2 (計画用)

				産婦人科、小児救急、周産期救急といった分野の医療機関の不足について認識しており、充実を図っていただきたいということ、を、県に対し強く要望しています。
5	30代 男性	基本目標Ⅱ U I J ターンの支援	私は中心市街地に家を建て、生活する上で非常に便利な場所に満足している。中心市街地に定住するような施策に重点を置くべきだと思う。	中心市街地活性化基本計画では、武生中央公園の再整備や市役所本庁舎の建設など半世紀に一度のまちづくりによる活力ある中心市街地の創出を図っています。総合戦略においては、この計画や住宅政策をはじめ、各種の施策と連携して、定住化の促進に努めてまいります。
6	50代 女性	基本目標Ⅱ U I J ターンの支援	若者が留まる、または若いうちにUターンするためには、学校だけでなく、親の教育も必要と考える。	義務教育時、高等教育時等における、家庭や地域でのふるさと教育の実践は重要です。進学、就職時のみならず、こうした時期での、親子でのUターンへの意識形成に取り組んでまいります。
7	50代 男性	基本目標Ⅱ U I J ターンの支援	集落での当たり前の活動が維持できなくなる危機感を持っている。行政に頼ることなく、自助、共助での対応が望ましいが、様々な施策を行うためにも、住んでいる人(特に若い人)の意識の醸成は重要だと思う。	義務教育時、高等教育時等における、家庭や地域でのふるさと教育の実践は重要です。 越前市への愛を育む教育として、学校や家庭、地域、関係機関などの連携を深め、子どもたちが「越前市が好き」「越前市に将来も住み続けたい」と思うよ

様式2（計画用）

				うなふるさと教育を実践し、市内定着者を増やすための取組みを進めてまいります。
8	40代 男性	基本目標Ⅲ 若い世代の結婚の希望の実現	<p>人口減少対策において、有配偶率の改善が非常に重要ということが理解できた。</p> <p>今後 AI などの先端技術を活用した新たなマッチングサービス等に期待する。</p>	<p>若い世代の結婚の希望の実現は、市民全体で共有する社会課題のひとつとして捉えています。</p> <p>さまざまな機会を通じて出会いの場を創出するために、各団体が実施する結婚・婚活イベントを応援してまいります。</p> <p>また、出会いの前の、交流の場の創出にも取り組んでまいります。</p>
9	未記入	基本目標Ⅲ 若い世代の結婚の希望の実現	<p>人口減少に歯止めをかけるためには、いかに若い世代の結婚の希望を叶えるかが大切と分かった。交流・出会いの場づくりに期待する。</p>	上記に同じ
10	20代 女性	基本目標Ⅳ 子ども・子育て支援と教育の充実	<p>保育士と保護者のやりとりで、手書きの連絡帳によるコミュニケーションが実施されているが、スマホ等で簡潔にできないか。保育士・保護者の双方の負担が減って、より子供と向き合う時間が増えると思う。</p>	<p>市内すべての保育園、認定こども園において、保育ICTシステムを導入し、登降園の管理、保育に関する記録等段階的に利用を進めているところです。</p> <p>この保育ICTシステムを利用するうえで、保育士・保護者双方の負担軽減につながるよう検討してまいります。</p>
11	20代 女性	基本目標Ⅳ 子ども・子育て支援と教育の充実	<p>福井県では共働きが普通なので、夫の帰りが遅い家では、自分の親の手</p>	<p>本市では、子ども条例の趣旨に則り、子育て家庭が十分に支援を受けられる</p>

様式2 (計画用)

			<p>助けがなければ、子育てはなかなか難しいのではないかと不安に思う。延長保育や休日保育、病児保育は特に力を入れてほしい。</p>	<p>よう取り組むこととしています。</p> <p>今後も、共働きで、就業形態も様々な子育て家庭が増え続ける中、安心して子育て出来る環境を整備し、子どもの健やかな成長を育む教育・生活環境づくり、また、増え続ける支援を必要とする家庭や子どもへの支援体制づくりなどに取り組んでまいります。</p>
12	40代男性	基本目標Ⅳ 子ども・子育て支援と教育の充実	<p>特に病児保育、病児後保育の取組みを充実してほしい。</p> <p>機能向上改修が予定されている家久保育園に、病児を診てもらえる施設を併設し、病児保育士等を常駐してほしい。</p>	<p>病児・病後児への対応については、市内では病児・病後児保育施設「まものて」において実施していますので、ご利用ください。市外では鯖江市、福井市、敦賀市、越前町等の施設において実施しており、広域での利用が可能です。施設ごとに事前登録が必要で、利用するときは、利用届出書、かかりつけ医の連絡票を提出いただいています。</p> <p>また、実施方針に基づく園の大規模改修等には、適時、施設利用者や地域、関係機関の意見をいただきながら進めてまいります。</p>
		基本目標Ⅳ 子ども・子育て支援と教育の充実	<p>インフルエンザ予防接種の無償化に向け、一部負担など検討してほしい。</p>	<p>本市では、4種混合、日本脳炎、麻疹・風疹など、子どもの頃に罹患すると大きな後遺症が残る可能</p>

様式2（計画用）

				<p>性がある疾患や、現在、重大感染症対策として制圧ができていないものの、定期接種を中止すると再び流行が起こり、多数の致死者が出る恐れが大きい疾患等の予防接種を優先的に実施し助成等を行っています。</p> <p>予防対象となる疾患が市民の健康に及ぼす重大性を勘案し、優先的に予防接種の実施や費用助成を行っていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
13	未記入	基本目標Ⅴ 交流・関係人口の拡大とイメージアップ	<p>町内会の役員になると、会合への出席強要等があり、非常に迷惑している。町内会で決めた行事や取り決めが生活の上で不必要である。</p> <p>また、道に街灯がなく非常に暗い。</p>	<p>市内各地区のコミュニティが持続するよう、自治振興会など地域の活動を支援しているところであり、地域自治振興事業にかかるご意見としてお受けいたします。</p>
		基本目標Ⅴ 交流・関係人口の拡大とイメージアップ	<p>ショッピングセンターがなく不便で、こういったところを改善しないと若者は出ていくと思う。</p>	<p>現在策定中の南越駅周辺まちづくり計画では南越駅（仮称）周辺の整備、中心市街地活性化基本計画ではまちなか賑わいの創出に取り組んでいくこととしており、総合戦略においては、これらの計画をはじめ、各種の施策と連携して、定住化の促進に努めてまいります。</p>
14	30代	基本目標Ⅴ	子ども達が、生まれ育	住んでいる人も本市へ

様式2（計画用）

	女性	交流・関係人口の拡大とイメージアップ	った場所で生活し続けたいと思えるようなまちをつかっていきたい。	<p>訪れる人にも魅力あるまちになるためには、地域の活性化は欠かせません。</p> <p>本市の充実した子育て・教育環境、コウノトリをシンボルとした豊かな自然環境など本市の魅力や情報を効果的に発信し、市のイメージアップを図りつつ、「越前市に住みたい」「越前市に住み続けたい」と感じる、暮らしやすさを実感できるまちづくりを進めてまいります。</p>
--	----	--------------------	---------------------------------	---